

第19回環境自治体会議  
にいはま会議（事務局案）

メインテーマ

期日：平成23年5月25日（水）～27日（金）

会場：未定

主催：第19回環境自治体会議にいはま会議実行委員会

環境自治体会議

愛媛県新居浜市

## にはま会議開催にあたって

このたび、新居浜市に置いて第19回環境自治体会議にはま会議を開催することとなりました。

メインテーマは、

となりました。

新居浜市は、北に瀬戸内海、南に四国山脈と、豊かな自然と温暖な気候にめぐまれ、かつて別子銅山から採掘される銅により、鉱山町として栄え、昭和初期、工業都市として新たな発展を遂げました。しかし、その裏で急激な近代化により、精錬所の亜硫酸ガスによる環境問題に直面した歴史もあります。

そのことから、いち早く公害問題に取り組み、精錬所の移転や鉱山への植林を行ってきました。そして、緑豊かな山々と清流を取り戻し、現在に至ります。

21世紀は環境の世紀と言われています。

かつての経済発展による公害問題から、環境問題は地球規模へとさらに広範囲になり、複雑化し、あらゆる事象が絡み合い拡大しています。

そのような中産業と環境は、融合し、新しいあり方を模索しようとしています。

この会議が私たちにとっても皆さんにとっても、次へとつながる取り組みのきっかけとなりますよう、実行委員会一同心より祈念し、歓迎いたします。

第19回環境自治体会議にはま会議

実行委員会一同

## 1. 会議日程

以下、敬称略

### 5月25日（水）全体会（開会）市民文化センター大ホール

12:00	受付開始
13:00	オープニング
13:20	開会式 開会宣言 実行委員長（未定） 環境自治体会議代表挨拶 歓迎あいさつ 新居浜市長 新居浜市議会議長 来賓あいさつ（未定）
14:00	第一部〇〇〇（未定）
15:30	休憩
15:45	第二部〇〇〇（未定）
17:00	終了

### 5月26日（木）分科会および交流会

8:30	分科会受付開始
9:00	会場移動（各分科会）
9:30	分科会（開始時間は会場によって異なる） ※フィールドワーク（現地見学、体験、座学）
12:00	昼食（各分科会会場ごと）
13:00	分科会（座学）
17:00	分科会終了（終了時間は会場によって異なる） 交流会会場へ移動（レーイ・グラッツェふじ）
18:00	交流会（夕食）
20:00	終了

5月27日（金）全体会（閉会）市民文化センター大ホール

9：00	受付開始
9：30	分科会報告
11：00	にいはま会議宣言
11：20	次期開催地あいさつ
12：00	閉会
<hr/>	
12：30	オプションツアー（希望者のみ）
16：00	終了

## 2. 分科会（テーマ別会議）内容

第1分科会 キーワード：産業遺産、共存共栄、企業努力、公害克服

産業遺産の保存と活用		会場：マイントピア別子
別子銅山に関連する施設をめぐり、かつての別子銅山の姿と、公害による被害、住友の努力等による公害からの克服と環境保全の取り組みについて各施設を見学しながら学習する。		
コーディネーター	〇〇〇〇〇〇所長	△△△△△
パネラー		
担当課所等 別子銅山文化遺産課		

第2分科会 キーワード：ごみ減量、3R、バイオマス、生ごみたい肥化

循環型地域づくり		会場：清掃センター
循環型社会の形成は環境問題においてもっとも重要な課題だが、新居浜市のごみ量は愛媛県の平均から比べても多い。生ごみのたい肥化、資源化対策、バイオマスエネルギーの利活用、家庭ごみの有料化の必要性を含めた将来の展望を議論する。		
コーディネーター	〇〇〇〇〇〇所長	△△△△△
パネラー		
担当課所等 ごみ減量課 最終処分場		

第3分科会

キーワード：温暖化防止、環境と経済、省エネ、新エネ

### 地球温暖化対策

かけがえのない自然、環境を未来の子供たちに残すため、今みんなで立ち上がろうをテーマに何をどのようにすれば良いか等ライフスタイルの見直しについて考える。2020年までにCO<sub>2</sub>削減25%を達成するための取り組み方を考える。

コーディネーター ○○○○○○所長 △△△△△

パネラー

担当課所等 環境保全課

第4分科会

キーワード：EMS、組織内省エネシステム構築

### 環境マネジメント

法律や国の方針が目まぐるしく変わる中、より組織にとって有効な環境マネジメントのあり方を探り、企業・自治体が導入している環境マネジメントシステムは今後どのように構築されるべきなのかを考える。

コーディネーター ○○○○○○所長 △△△△△

パネラー EMSを導入している自治体  
研究教授

担当課所等 環境保全課

第5分科会 キーワード：公共交通、インフラ整備、エコドライブ

交通政策		会場：別子銅山記念図書館
<p>新居浜市における都市交通については、分散した市街地間を結びつけるべき交通機能が弱く、十分にその役割を果たせないこと、交通手段として大部分を自家用車等に頼っているため、幹線道路における交通混雑が発生すること、公共交通機関が十分に活用されていないことなどの課題があります。</p> <p>少子高齢化が進む中、誰もが安全・便利に移動でき、環境にやさしい交通手段を確立することの重要性について考えます。</p>		
コーディネーター ○○○○○○所長 △△△△△		
パネラー		
担当課所等 運輸観光課		

第6分科会 キーワード：高山植物、動植物との共生、自然保護

自然との共生		会場：銅山の里・自然の家
<p>日本花の百名山「東赤石山」、「銅山峰」のツガザクラに代表される高山植物の現状についての発表、および貴重な高山植物の保護についての意見交換。自然との共生について探る。</p>		
コーディネーター ○○○○○○所長 △△△△△		
パネラー		
担当課所等 環境保全課		

第7分科会 キーワード：地域コミュニティ、美化、地域コミュニティ

<b>花づくり、地域づくり、人づくり</b>	会場：泉川公民館
つづら淵が地元住民による環境美化活動が評価され名水百選に選ばれたことや、各自治会で活発に展開されるまち美化など地域独自で進められている環境に関する取り組みにどのようにかわり、どのようにして広げていくことが出来るかを考える。	
コーディネーター ○○○○○○所長 △△△△△	
パネラー	
担当課所等 社会教育課	

第8分科会 キーワード：都市緑化、都市施設、下水道

<b>都市空間形成</b>	会場：ふれあいプラザ
公園・緑地や、道路、下水道などの都市施設は、人々の安全で快適な生活の維持や、都市環境を保全・再生していく重要な役割を担う。ポケットパークなど、多様な都市緑化のあり方や、自転車道整備、駅前整備など、「山と海、みどりで結ぶ <sup>あかがね</sup> 銅の里にいはま」の実現に向け、歴史・文化施設、都市施設と環境が調和したまちづくりに向けて、他市の事例なども踏まえながら学ぶ。	
コーディネーター ○○○○○○所長 △△△△△	
パネラー	
担当課所等 都市計画課 区画整理課 道路課	



第9分科会

<b>生活環境（大気汚染・騒音・悪臭）</b>	会場：マリンパーク新居浜
<p>公害の原点とも呼ばれるほどの別子銅山「煙害」に対して、企業のとった対策を学ぶとともに、ダイオキシン類や環境ホルモンなど、一時大きく騒がれた化学物質について、その後の現状と今後どうあるべきかを学ぶ。</p> <p>また、平成22年度から愛媛県廃棄物処理センターにおいて低濃度PCB廃棄物の焼却処理を開始する。その背景や取り組みについて発表し、意見交換をする。</p>	
コーディネーター○○○○○○所長 △△△△△	
パネラー	
担当課所等 環境保全課	

第10分科会

<b>子どもたちは今、知っているからやっているへ</b>	会場：ウィメンズプラザ
<p>未来を担う子供たちへの環境教育について、日頃から環境教育を実施しているエコスクール認定校（垣生・神郷・角野）の活動の発表や、生涯を通じた健全な食生活の実現や食文化の継承など、自らの食について考え、自然の大切さ・昔の人々の知恵を学び未来に生かす。</p>	
コーディネーター ○○○○○○所長 △△△△△	
パネラー	
担当課所等 学校教育課 学校給食課	

## 環境自治体会議実行委員会名簿

番号	団体名	実行委員
1	新居浜商工会議所	事務局長 渡邊 哲郎
2	温暖化を止める会新居浜	会長 荒木 守
3	新居浜市農業協同組合	代表理事組合長 石井 俊一
4	新居浜市女性連合協議会	会長 加藤 晶子
5	新居浜市連合婦人会	会長 続木 明美
6	新居浜市公民館連絡協議会	副会長 真鍋 耀江
7	新居浜食生活改善推進協議会	会長 秦 榮子
8	(社)新居浜市観光協会	専務理事 佐々木 清隆
9	いしづち森林組合新居浜支所	参事 伊藤 康雄
10	四国電力(株)新居浜支店	総務部長 鎌田 陽介
11	NPO法人新居浜市民企画ノボック	理事長 原 敏彦
12	新居浜市連合自治会	会長 日野 幸彦
13	にいはま環境市民会議	会長 真鍋 昌裕
14	シルバー人材センター	理事長 三浦 年夫
15	住友金属鉱山(株)別子事業所	センター長 安尾 浩和
16	住友林業(株)総務部新居浜事業所	所長 菅 真
17	新居浜市	参与 神野 師算
18	新居浜市	環境部長 曾我 忠

事務局(新居浜市環境部環境保全課)	
課長	藤田 佳之
事務局長	小松 健一
	守長 美由紀
	青野 進太郎
	高橋 恵美子
	吉岡 奈津子